

見晴らしのよい時間

川瀬 慈



2024年6月11日発売

定価 | 2,500円+税

本書の注文予約受付中

info@akaaka.com

刊行記念イベント | 6月28日 神保町・東京堂書店

www.tokyodo-web.co.jp/blog

表紙・挿画：平松 麻

赤々舎

www.akaaka.com

地軸の揺らぎ

見晴らしのよい時間 / 獣がかじるのは / 君の歩行

川に沿って

イメージの源流 / 線の戯れ / どんぼらの淵

白い闇

ムジェレ / さくら荘のチュルンチュル / 楽園

神話の息吹

虹の蛇 / 乳房からしたたる涙 / 影の飛翔 / 宴

歌へ

ちよんだらーに捧ぐバラッド / 打てばよい / 歌へ [三つの書評より] / 私は歌

イメージの生命

アビシニア高原、一九三六年のあなたへ

[対談・イメージの生命]

アビシニア高原、一九三六年のあなたへーイタリア軍古写真との遭遇 川瀬 慈 × 港 千尋

書名 | 見晴らしのよい時間

著者名 | 川瀬 慈

出版社 | 赤々舎

発行年月日 | 2024年6月11日

判型・体裁 | A5判 (H210 x W148 mm) 上製

頁数 | 152頁

I S B N | ISBN978-4-86541-182-9

定価 | 2500円+税

パンデミック期間に著者が文芸誌や新聞等で発表してきた作品を中心に構成。詩、小説、随筆、対話、さまざまな語り口を通して、<イメージの生命>に迫る

著者プロフィール

川瀬 慈

1977年生。国立民族学博物館教授。エチオピアの吟遊詩人の人類学研究に基づき、詩、小説、映像作品、パフォーマンス等、既存の学問の枠組みにとられない創作活動を行う。主著に「ストリートの精霊たち」(世界思想社、2018年、第6回鉄犬ヘテロトピア文学賞)、『エチオピア高原の吟遊詩人 うたに生きる者たち』(音楽之友社、2020年、第43回サントリー学芸賞、第11回梅棹忠夫・山と探検文学賞)、詩集『叡智の鳥』(Tombac/インスクリプト、2021年)。

イメージは生きている。私の内側の感覚や記憶と溶融し、
様々なかたちで世界にあらわれ出ていく。それはまた、
あなたのまなざしや息吹を受け、新たに芽生え、時空を
超え、自らの生命をはてしなく拡張させていく。

赤々舎

www.akaaka.com